

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】（小学校用）

都道府県名	京都府
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	京都市立上鳥羽小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14	24
児童数	63	61	56	72	64	72	2	390	

研究の概要

1. 研究主題

自分の思いや考えを豊かに表現できる子 評価を生かした指導法の工夫
-------------------------------------

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

<p>・全学年・国語</p> <p>社会の急激な変化や子どもを取り巻く現代的な課題に対応するための「生きる力」の育成に向け、「一人で生きていく力」＜個の育成＞を目指し、「人とかがわれる力」＜共生＞が根付くための取組を、同和教育を核とした人権教育の取組の最も重要な柱として位置付けている。</p> <p>とりわけ、焦点を当てる児童のあるべき姿の育成につながる内面的発達を促し、自立の促進を図るために大きな役割を果たす“ことばの力”の面から考えると、「個の確立」には自分の思いや考えを豊かに表現する力を身につけること、「共生」には確かに、そして豊かに伝え合う力を高める力が必要であると捉え、研究教科を国語科に設定した。</p>
---

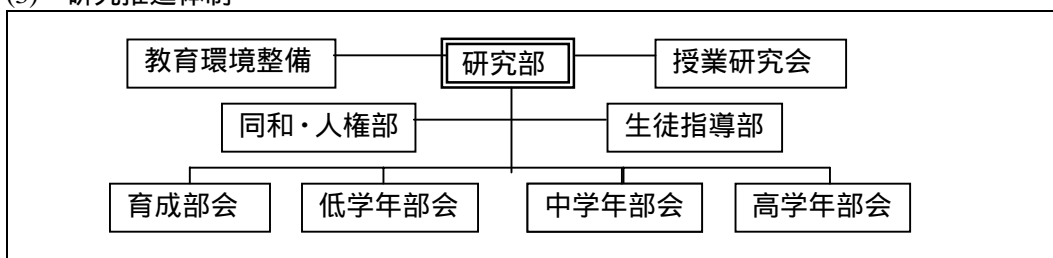
(2) 年次ごとの計画

平成14年度	<p>テーマ 自分の思いや考えを豊かに表現できる子 - 評価を生かした指導法の工夫 研究の見通し（仮説） 教材との出会いの工夫、複数の指導者による学習展開（協力指導）、自己評価・相互評価を取り入れた評価活動を行うことにより、豊かに表現する力を育てることができるのではないかと。 研究の内容・方法 ・「確かな学力」の向上のための授業研究 ・基礎・基本の学力を育てる取組（ベーススタディ、ぐんぐんコース） ・豊かな表現力を育む場</p>
--------	--

平成15年度	<p>テーマ 自分の思いや考えを豊かに表現できる子 - 評価を生かした指導法の工夫 研究の見通し 「話す・聞く力」の育成、複数の指導者による学習展開（協力指導）、指導と評価の一体化を図り、さらに自己評価・相互評価を取り入れた評価活動を行うことにより、豊かに表現する力を育てることができるのではないかと。 研究の内容・方法 ・「確かな学力」の向上のための授業研究 ・基礎・基本の学力を育てる取組（ベーススタディ、ぐんぐんコース） ・豊かな表現力を育む場（上鳥羽タイム、スピーチ活動）</p>
--------	--

平成 16 年度	<p>テーマ 自分の思いや考えを豊かに表現できる子 - 評価を生かした指導法の工夫 研究の見通し 「話す・聞く力」の向上、協力指導のあり方を工夫し、一人一人に届く授業の創造、指導と評価の一体化を図り、さらに自己評価・相互評価を取り入れた評価活動を行うことにより、豊かに表現する力を育てることができるのではないか。</p> <p>研究の内容・方法 ・「確かな学力」の向上のための授業研究 ・基礎・基本の学力を育てる取組（ベーススタディ、ぐんぐんコース） ・豊かな表現力を育む場（上鳥羽タイム、スピーチ活動）</p>
----------------	--

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1. 研究の成果

- ・「聞く・話す力」の育成を図る授業を組み立て実践していくことで、児童に主体的に聞き、話す力を付けることにつながった。
- ・多様な協力指導を工夫することにより、個に応じた授業を行うことができた。
- ・1時間の授業の評価規準（A評価、B評価、Bに至らない児童への支援）を明確にすることにより、児童の学習課程や学習状況を把握でき、次の授業に生かすことができた。

2. 今後の課題

- ・伝え合う場（表現の場）を広げ、相手や目的に応じた伝え合う力の育成を図りたい。
- ・個やねらいに応じた協力指導ができるように工夫・改善を図りたい。
- ・授業での評価の方法を改善し、児童一人一人の到達度を明確にしていきたい。
- ・発展的な学習や補充的な学習ができるような評価方法の工夫を図り、また、それが生かされる指導計画を作成し実践を重ねていきたい。

学力等把握のための学校としての取組

- 国語アンケートの実施（H15.12）
- ・国語に対する意識および実態調査
  - ・定期的の実施し、児童の変容を研究活動に生かす。
- 京都市教育課程実施状況把握調査の実施
- ・結果を集計・分析し児童の学力保障・向上へつなげる。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- 研究発表会
- ・平成15年10月31日実施
  - ・案内を全市送付、HPを作成し案内及び校内の取組等を掲載
  - ・支部及び全市に研究冊子を送付し、研究成果を報告
- 他府県からの学校視察の受け入れ  
ペルー・ボリビアより教育視察の受け入れ

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- |                      |  |  |            |          |
|----------------------|--|--|------------|----------|
| 【新規校・継続校】            | 1 5 年度からの新規校   | <input checked="" type="checkbox"/> 1 4 年度からの継続校       |            |          |
| 【学校規模】               | 6 学級以下<br><input checked="" type="checkbox"/> 1 3 ~ 1 8 学級<br>2 5 学級以上 | 7 ~ 1 2 学級<br>1 9 ~ 2 4 学級                             |            |          |
| 【指導体制】               | 少人数指導<br>一部教科担任制   | <input checked="" type="checkbox"/> T . T による指導<br>その他 |            |          |
| 【研究教科】               | <input checked="" type="checkbox"/> 国語<br>生活<br>体育                     | 社会<br>音楽<br>その他  | 算数<br>図画工作 | 理科<br>家庭 |
| 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 | <input checked="" type="checkbox"/> 有                                  | 無  |            |          |